

平成 25 年度 飯綱町社会福祉協議会事業報告

平成 25 年度は、発展強化計画と地域福祉活動計画の実施に向けた初年度でありました。経営向上に向けて総務課を充実し企画力及び機能の強化を図りました。また、ボランティアセンターにプロパーの職員を 2 名配置し、ボランティアの支援や育成を充実させ地域を支える人づくりの拠点としました。

2 年続いた赤字から脱却するため、昨年度は、給与の削減及び 6 月勤勉手当の無支給など応急的な対応と共に、長期にわたり継続可能な組織の実現をめざし、給与規程、組織規程、再雇用制度等、諸規程の改正、制定等を進めてまいりました。

介護サービスでは、第 6 期の介護保険制度改正に向け、組織内で社協が目指す通所サービスの在り方についても検討を重ねてまいりました。結果、老朽化した「なごや家」を 3 月いっぱいをもって廃止とし、ふれあいの園に集約しました。また、牟礼デイサービスにリハビリ機器を導入し、寝たきり予防を重視した通所事業の方向を示すことが出来ました。

配食サービス等の食事提供は今まで直営で行っていましたが、コスト削減のため調理業務を委託して実施しました。更に通所サービスの昼食料の値下げに向けて調理方法の検討を行い、新たな食事提供サービスにむけた、業務契約を締結することができました。

地域福祉では、活動計画の理解、地域課題の共有を図るため 29 地区で学習会を開催されました。住みやすい地域づくりには、中心となる地区福祉推進委員の活躍は必要不可欠であります。地区福祉推進委員の皆さんの理解もあり年々開催地区が増えてきていることは成果だと思います。社会福祉協議会としては全地区での開催をめざし今後とも更にお願いをしております。

引き続き「両計画」の遂行に向け、実践や活動の一つずつ積み上げ職員が一丸となり社会福祉協議会の使命と役割を果たしながら経営基盤の整備を進めてまいります。

1. 法人運営

■総務企画運営

- ① 総務課機能強化のため増員
- ② 発展強化計画の推進
- ③ 新会計基準への移行
 - ・新経理規程の制定
 - ・平成 26 年度当初予算から移行
- ④ 調理業務の検討
 - ・ふれあいの園調理業務の一部外部委託の実施
 - ・調理業務の全部委託（調理業務・食材）（平成 26 年度から実施）対象事業：配食サービス、ふれあいの園、さみずの郷、よってけ家

2. 社会福祉を目的とする事業の企画・実施

■総合的企画

- ① ふれあい広場の企画実施 (6/29) 参加者 1,000 名
「曜日を土曜日に変更し、時間を短縮し、6 月に実施」
- ② 福祉フォーラムの企画実施 (2/22) 参加者 200 名
「地域の支えあい千差万別 ～自分のできることから始めよう～」

講師 三四六氏 (ラジオパーソナリティー・長野大学社会福祉学部客員教授)

③ 地域福祉活動計画の推進

各地区の学習会などで住民の方に活動していただけるよう内容説明
担当ごとに、進行管理表に添い事業推進

■ 高齢者福祉

- ① 一人暮らしなど高齢者の交流事業の開催 (年6回) 参加者延べ 320名
(ボランティア協力者83名・演芸等協力団体4団体)
- ② 寝たきり高齢者など介護者の集い (年4回) 参加者延べ 56名
認知症等介護者のつどい (年2回) 参加者延べ 6名
- ③ 介護者リフレッシュ事業の開催 (日帰り3回) 参加者延べ 81名
上越市ネチャリングホテル米本陣 (7月) / 小諸市菱野温泉 (10月) / 戸倉上山田温泉 (3月)
- ④ おせち料理の宅配事業 (174食)
- ⑤ いきいきサロンの推進 (年間延べ人数5,872名《開催回数延べ455回》)
- ⑥ いきいきサロン全員集合 (連絡調整会) の開催 (年1回) 参加者 102名
- ⑦ 介護用品の斡旋販売事業
- ⑧ 寝たきり高齢者など日帰り希望の旅事業 (年1回1日間実施) 参加者 12名
新潟市 上越市 鶴の浜温泉 (内; 介護者4名)
- ⑨ 福祉用具の貸出事業 (ベッド5件・車椅子30件)
- ⑩ 老人クラブ連合会への協力

■ 障害者福祉

- ① 身体障害者希望の旅の実施 (1泊 石川県 山城温泉方面) 参加者 22名
- ② 知的障害者希望の旅の実施 (日帰り 新潟県 糸魚川方面) 参加者 18名
- ③ 身体障害者福祉協会への協力
- ④ 知的障害者育成会 (手をつなぐ育成会) への協力
- ⑤ 知的障害者等社会参加推進事業 (スポーツおもしろプログラム) (年12回、延べ147名)
- ⑥ 共同募金福祉車両貸出事業 (14世帯 延べ36回)
- ⑦ 自閉症支援施設「あおぞら」の事業への協力
- ⑧ 北部地区障害者自立支援協議会事業への協力 毎月1回
- ⑨ 飯綱町JV会議への協力 隔月1回

■ 青少年健全育成及び福祉教育

- ① があたく塾の開催
(登録者40名 年5回 主な事業、キャンプ、海釣り、しめ縄づくり等)
- ② 高校生ボランティアへの協力
福祉・ボランティア授業の講師、地域の方との交流の調整
アルミ缶ボランティア活動
- ③ 各校の総合的学習の授業への協力 (町内小・中・高等学校10回)
- ④ 福祉協力校の指定 (小学校4校・中学校1校・高校1校)
- ⑤ 幼児・児童・生徒との各種交流等の促進
幼児安全法講習会 (5/17) 参加者9名 (託児6名)
小学校 (児童)、老人クラブと一緒に花壇づくり 参加者48名 (内児童31名)

■ その他

- ① 災害援護事業

② 日本赤十字社事業への協力

実績 3,153 戸 募金総額 1,620,585 円

③ 日赤奉仕団活動への支援

④ 環境活動への支援(アルミ缶プレス 1,890 kg、古切手、使用済プリペイドカード等)

⑤ 戦没者追悼式への協力 (7/23)

⑥ 遺族会への協力

⑦ NPOの支援

3. 福祉に関する活動への住民参加のための援助

① ボランティア活動・市民活動等への相談コーディネート活動

② 地域防災・救援活動の推進

支えあいマップの作成 1 地区、避難所運営ゲーム (HUG) 3 地区

③ 有償福祉サービスの研究

④ 地区懇談会等の開催

29 地区 606 人参加

4. 福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

① 介護サービス提供等に関する調査

事業所ごとに顧客満足度調査の実施

② 各種ニーズ調査

飯綱町地域福祉活動計画、地区での活動状況調査

配食サービス顧客満足度調査

③ 広報紙 (ふれあいぼけっと) による情報の提供 年 12 回発行

④ ホームページによる情報の提供

⑤ 地域協働による地域福祉推進活動への助成

地区福祉推進委員会 47 地区 いきいきサロン 31 地区

5. ボランティア及び町民活動の振興 (福祉人材育成)

① ボランティアセンターの運営

機能強化のため職員 1 名増員配置

② 各種ボランティア活動への相談・支援

③ ボランティア養成講座 (ボランティアスクール) の開催

ボランティア講座 1 回 参加者 14 名

魚料理教室 1 回 参加者 12 名

④ ボランティアステップアップ講座の開催

食事づくりボランティア研修会 (3/24) 参加者 18 名

⑤ ボランティア連絡会への活動支援

⑥ 先進地・他施設等の交流視察研修

信州発ボランティア、地域活動フォーラム in 山ノ内 参加者 2 名

長野ブロックボランティア・市民活動交流研究集会 (千曲市) 参加者 16 名

あんしん暮らしのパートナーフォローアップ研修

立科町健康サポーターとの交流・研修会 参加者 5 名

須高地区開催の傾聴研修に参加 (全 4 回) 参加者 15 名

6. 保健、医療、社会教育と関連する事業との連絡

① 医療と介護の調整会議等への参加

- ② 民生児童委員会への出席
- ③ 公民館事業への協力

7. 共同募金事業への協力

- ① 1世帯1,000円（目標）の共同募金の実施 実績 3,235戸 募金総額 3,150,208円
- ② 安心・安全なまちづくり活動支援配分決定3地区（坂上区、倉井区、扇平組）
避難所用物品整備事業

8. 介護保険事業

- ① 通所介護事業所なごや家の統廃合
なごや家を廃止しふれあいの園に事業集約
- ② 通所介護事業所の機能強化について検討
検討委員会の設置、平成26年度むれデイサービスに機能訓練導入
- ③ 通所介護事業所ふれあいの園4年連続利用者減少
- ④ 通所介護事業所調理業務の一元化（平成26年度から実施）
食事利用料を700円から600円に減額

実績別紙

9. 障害者総合支援事業

- ① 生活介護サービスは入所等により利用者減少
- ② 行動援護サービスは利用日数の増加

実績別紙

10. 介護予防地域支援事業

「食」の自立支援事業(配食サービス事業)
高齢者の配食サービスは、サービスの適正化により食事数が大幅に減少

実績別紙

11. 飯綱町委託事業

結婚相談所事業
相談員紹介による成婚1件（他2組が交際継続中）
町内事業者婚活イベント開催を協力支援 5回開催

12. 福祉移送サービス事業

実績別紙

13. 福祉サービス利用援助事業

日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）	利用件数2件
日常金銭管理事業	利用件数1件
第三者委員会の開催	
福祉苦情窓口の開設	
苦情件数 16件	

1. ケアの内容に関する事	10件
2. 個人の嗜好選択に関わる事	0件
3. 財産管理等に関する事	1件
4. 制度・施策・法律に関する事	0件
5. 職員の応対について	2件
6. その他	3件

14. その他

生活福祉資金の貸付業務（12世帯、15資金）